



附 青空いっぱい

【令和7年度 みんなの合言葉】

♪チャレンジ&ヒーロー

♪ひらく・つながる 附特のチャレンジ

チャレンジ&ヒーロー⑥ 文化祭

9月27日（土）に文化祭を開催しました。昨年度は暑さ対策のため、空調が効く多目的ホールへの会場変更を事前学習途中に判断しましたが、今年度は最初から多目的ホールを会場として事前学習を進めました。

今年の発表内容は以下のとおりでした。

小学部：舞台発表「ふぞくっこくんち」

中学部：舞台発表「長崎の文化」

高等部：バザー（陶芸班・手工芸班・農芸班）

小学部の「ふぞくっこくんち」では、長崎くんちの奉納踊りの「鯨の潮吹き」、「龍踊」、「太鼓山（コッコデショ）」が登場しました。威勢のよい掛け声とともに元気いっぱいの踊りを披露しました。また、子供たちが得意なことやできるようになったことも発表しました。子供たちの想定外？の活躍もあり、会場からは大きな拍手とともに「もってこーい」の声があがりました。5、6年生の「太鼓山（コッコデショ）」では、太鼓山を持ち上げた瞬間、棒を支える手が足りずに傾きましたが、助け合って傾きを基に戻した姿を見て、「さすが3組！！」と感じました。



元気いっぱい「鯨の潮吹き」



大好きな虫の名前の発表



腕を伸ばして踊る「龍踊」



「でんでらりゅうば」の合奏



気持ちを合わせた「太鼓山（コッコデショ）」

中学部は、総合的な学習の時間に学んだ「長崎の文化」について発表しました。今年は「長崎のキャラクター」、「長崎の食文化・映画」、「長崎の街並み」をテーマに3つのグループに分かれ、3回の校外学習に出かけて調べ学習に取り組みました。調べ学習の過程では、長崎大学で「長崎のキャラクターと言えど？」というアンケート調査を行ったり、映画の登場人物が食べていたチリンチリンアイスの製造会社に出かけてアイス作りに挑戦したり街頭インタビューに取り組んだりしたグループがありました。また、文化祭での発表のためにプレゼンテーションソフトでスライドを自分たちで制作するグループもあり、日頃からタブレットPCを使用している成果を活かすこともできました。



自分たちで調べた長崎のキャラクターに扮して発表しました



役割を決めて発表しました



発表スライドも作りました

高等部はバザーに取り組みました。作業学習の「陶芸班」、「手工芸班」、「農芸班」に分かれて、各班で制作した製品を販売しました。たくさんのお客様が来てくださり、生徒たちも「最高のおもてなし」を心がけてお迎えしました。たくさんのお買い上げとともに、製品を手にとって生徒たちへ励ましの声を掛けてくださり、ありがとうございました。



手工芸班（ハビネスクラフト）



接客「買い物かごをきれいに」



陶芸班（心友窯）



農芸班（げんきとたいようのファーム）